

< 運営推進会議における評価_様式例 > ※公表用

【事業所概要】

法人名	社会福祉法人 洛和福祉会	事業所名	洛和看護小規模多機能サービス音羽
所在地	(〒607-8066) 京都府京都市山科区音羽森廻り町 34-8		

【事業所の特徴、特に力を入れている点】

近隣病院を中心に多機関との連携を図り、地域における医療ニーズの高い利用者様の受け入れを行っている。
 地域との関わりを持ち、利用者様が安心して在宅生活が送れるように援助に努め、家族様と利用者様への相談援助に力を入れている。
 地域にとって「安心」と感じていただけるよう、地域包括ケアシステムの一部を担っている自覚を持って、信頼関係性を築いている。

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 2020 年 10 月 20 日	従業者等自己評価 実施人数	(15) 人	※管理者を含む
----------------	---------------------	------------------	----------	---------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2020 年 11 月 30 日	出席人数 (合計)	(8) 人	※自事業所職員を含む
出席者 (内訳)	<input type="checkbox"/> 自事業所職員 (1 人) <input type="checkbox"/> 市町村職員 (〃 人) <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員 (1 人) <input type="checkbox"/> 地域住民の代表者 (5 人) <input type="checkbox"/> 利用者 (〃 人) <input type="checkbox"/> 利用者の家族 (〃 人) <input type="checkbox"/> 知見を有する者 (1 人) <input type="checkbox"/> その他 (〃 人)			

■ 「今回の改善計画（案）」および「運営推進会議における評価」

項目	改善計画（案）	運営推進会議における意見等	
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別研修計画を年度末より個々の職員に聴き取り作成。定期的に進捗状況を確認する面談をおこなっていく。 ・ 職員全員が企業の運営について周知出来るよう、随時申し送り、掲示を、定期的に個別に説明していく機会を作る。 		
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～27)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看取りは現在おられないが、今後に備え、普段からの個々の関わりの医師、病院との関係（情報提供や受診同行、相談等）を気付く。 ・ 看護小規模としての介護、看護の役割を明確にすることで、より安心感のある事業所と感じて頂けるようにする。 	
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28～31)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段からの個々の関わりの医師、病院との関係（情報提供や受診同行、相談等）を築く。 ・ 運営推進会議だけでなく地域の行事等に積極的に参加し、看護小規模のサービスをアピールしていく。また、今年度同様に開催が難しい場合に、どのように発信していくべきか、事業所内で検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回議事録を頂いているので、だいたいの様子はわかります。 ・ 当事業所においても地域や他事業所との関わりが少なく、夏まつりには毎年、駐車場を開放させて頂いたり、太極拳のサークルで1Fフロアを使用していただいたりする程度。こちらからの働きかけも出来ておらず、特に今年はコロナの影響もあり、動きが取れなかった。地域交流の情報交換や共有ができればと思います。
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営推進会議だけでなく地域の行事等に積極的に参加し、看護小規模のサービスをアピールしていく。また、今年度様 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスの内容には違いがあるかとは思いますが、看護小規模多機能サービスについて教えていただきたい。

	目 32～41)	に開催が難しい場合に、どのように発信していくべきか、事業所内で検討する。	・グループホームの時も、町内会長さんからの地域での予定は知らせており、その都度参加できる時は、積極的に参加されていましたので、推進会議がはじまればお知らせ出来ると思います。
Ⅲ. 結果評価 (評価項目 42～44)		・看取りは現在おられないが、今後に備え、定期的に事業所内で勉強会を行っていく。	・看取りについての勉強会など一緒にさせて頂きたい。(コロナ自粛もありますが)

※自己評価・運営推進会議における評価の総括を記載します